



京都工芸繊維大学アートマネージャー養成講座 保存・修復プロジェクト展示 2015年3月2日(月)ー3月5日(木)



京都工芸繊維大学美術工芸資料館が2013年度から実施しているアートマネージャー養成講座は、文化庁による「平成25年度 大学を活用した文化芸術推進事業」に採択されたことにより始まった講座です。アートマネージャーとは、学芸員資格を取得したうえで、さらに実践的なトレーニングをつんだ人を指します。学芸員希望者により実践的な経験を積んでもらうことを意図しています。

本講座では、修復の専門業者による講義と簡単な実習を組み込んでいるほか、展示候補資料について、状態確認や場合によっては、修復業者や担当教員による応急処置の見学、さらには修復業者への作業依頼などを体験することができます。そして、修復が完了した資料は、晴れて展示に使用できるということになります。

2013年度、2014年度には、掛軸形式の絵画の補修、版画のしみ抜き、裏打ちや屏風装、陶磁器の修復、漆芸品のカビ取りというように、幅広いジャンルの修復をしました。ここに、その報告をするとともに、修復が完了した資料を再展示して、どのような作業がおこなわれたのかを追体験することにより、修復についての基礎知識を再確認することとしました。

開館時間 10時～17時（入館は16時30分まで）

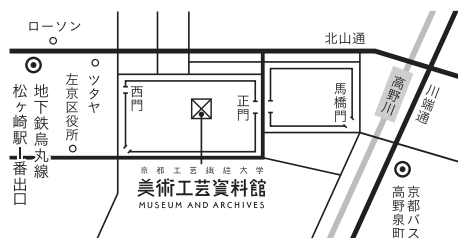
休館日 日曜・祝日

入館料 一般200円、大学生150円、高校生以下無料
※京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料で入館できます。

お問合せ 〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

TEL 075-724-7924

<http://www.museum.kit.ac.jp/>



次回展覧会情報（2015年3月16日～）

- ・京焼の新たな戦略—明治期における陶磁器収集品より—
- ・ハンガリーのデザイン：ジョルナイ工房の陶磁器と映画ポスター
- ・村野藤吾の住宅デザイン

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

助成：文化庁 平成26年度大学を活用した文化芸術推進事業

「大学ミュージアム収蔵資料を活用したアートマネージャー育成プログラム—大学ミュージアムによる高度学芸員の育成—」



京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES